

にゃんこ隊長が行く!

ふくしま子どもの日本語ネットワーク

~外国にルーツを持つ子ども達の未来のために~

ふくしま子どもの日本語ネットワークは、福島市を拠点とし、外国にルーツを持つ子ども達の学習支援を行っている市民活動グループです。『外国にルーツを持つ子ども』とは、国籍に関わらず、家庭に外国出身者がいる、または外国で暮らした経験があるなど、日本語や日本文化以外と接している、または過去に接していた子どもを指します。家庭で日本語を使っていない子ども達や就学期に親の来日に伴い日本に来た子ども達は、言葉の壁に加えて、学習面で悩みを抱えてしまうことが少なくありません。外国にルーツを持つ小学校1年生から18歳(または高校在学中)の子どもを対象に、毎月第2・第4土曜日に開催している『土曜広場』では、日本語の力がまだ十分ではない子どもへの日本語指導や教科学習につながる日本語指導、学校の宿題を一緒に行う等の学習支援を行っています。

今回の取材では、会長の佐藤子(ちか)さんと庶務の佐々木千賀子さんにお話を伺いました。



日本語での会話が上手=学校の勉強も問題ないとは限りません。「一見流暢に話している子どもでも、意外と抜けている語彙があったり若干ニュアンスが異なる単語を置き換えて使っていたりします。日常会話で話す日本語と授業や教科書で使われている日本語は全くの別物なので、そういったところで躓く子どもがいることを知っていただきたいです。」と佐藤さん。子どもは子どもなりに日々一生懸命頑張っているということ、外国にルーツを持つ子ども達の現状について、周囲の大人に知ってもらうことも活動のひとつとのこと。

土曜広場には居場所づくりの場という一面もあるそうです。「普段の学校生活では外国にルーツを持つ子どもが学校に自分1人しか居なかったり、居ても2~3人だけという状況で頑張っているので、土曜広場は学校と違って無理をしなくてもいい場、『頑張っているのは自分だけじゃない』と安心できる場、わからないことを『わからない』と気兼ねなく言える場にしたいな、と思いながら活動しています。」と佐々木さんは結びます。

※ 参加費:教材費やお茶菓子代として1学期2,000円・2学期2,000円・3学期1,500円



お問い合わせ

ふくしま子どもの日本語ネットワーク

Email: fukushima.konet@gmail.com





[X]

[FB]

~ 突流広場リニューアル中~

現在ふくサポでは、交流広場を改善すべく絶賛リニューアル中です。

今回は第1弾として、配置換えをしたロビーをご紹介します。ロビーはどなたでも自由にご利用いただける場所です。お昼休憩、学習、待ち合わせ、打合せなどお気軽にご利用ください♪

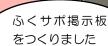
(ニュースレター)

パーテーションを撤去 し、全体が見える開放 的な空間にしました

(各種情報・案内)



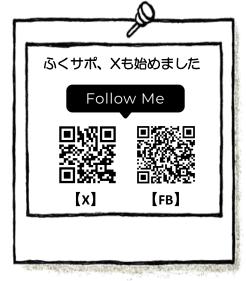
ラックに並べて、随時・ 期限あり・報告書別に分 けました

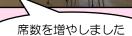




(助成金情報)







ふくサポ講座のご案内

ふくサポではじめてのボランティア

主に工作的な作業を予定しています。この機会に ボランティア体験してみませんか?

- ◆開催日時 9月6日(土) 10:00~11:30
- ◆講 師 ふくサポスタッフ
- ◆参加費 無料

お申込み



「伝える」を学ぶ講座

伝えたい相手に合わせた「コツ」を講義と実践で 学びます。

- ◆開催日時 10月23日(木) 13:30~15:30
- ◆講 師 内山愛美 氏

((特非)ふくしまNPOネットワークセンター事務局長)

◆参加費 無料

お申込み

チラシ配布 9月中旬予定



親子で学ぼう 香育(こういく)講座

植物が香りを持つ不思議や香りのある環境の大切さを学びましょう。アロマクラフトづくりもします♪

- ◆開催日時 11月3日(月)13:00~14:30 ※市民活動フェスティバル内での開催
- ◆講師 小林香代子 氏

(ライブラ香りの学校福島校講師)

◆参加費700円(1人分材料費)



福島市民に贈る 市内3温泉地湯めぐり道

温泉の知識を深め、福島市3温泉地の湯めぐりを楽しみましょう。「湯」だけじゃない温泉地の魅力もお伝えします。

- ◆開催日時 11月20日 (木) 13:30~15:00
- ◆講師 横山佳代 氏

((一社)福島市観光コンベンション協会)

◆参加費無料

※講座内容は変更になる場合があります。 ※11月以降の講座のお申込みは下記連絡先へ お問合せください。

【お問合せ・お申込み】

HP(ふくサポTopics)に「NPO法人のイロハ」を掲載しました。ぜひご活用ください。

·決算編

·事業報告書編

総会編

・役員・定款変更編

·補助金·助成金編

NPO法人のイロハ(決算編)

Q.1 NPO法人の「決算」とはどのようなことですか?

A.1 決算とは1年間の収益・費用を計算し、利益や損失を計算することをいいます。NPO法人は、1年間の会計処理内容の検証・確認をし、期日内に申告と納税をする義務があります。納税までを含めて決算ということもあります。

Q.2 決算はどのように進めればいいですか?

A.2 まず、決算をおこなう前に、帳簿や契約書、定款、予算書、などを確認することが失切です。これらの決算関連書類をそろえた上で、検証・確認した後に決算作業をおこないましょう。
決算の流れとしては、①決算事務之監事監査③理事会の承認の報義も税務申告となります。

ND

ふくサポ Topics





福島市との共創を探る

~市民活動活性化支援事業~※



「信夫山フットパスマップ作成」編

『特定非営利活動法人ストリートふくしま』は、設立から11年半が経ち、信夫山からまちの活性化を図ることを目的として活動しています。「信夫山ガイドセンター」と「古民家西坂家」の2つの施設を運営し、HPでの情報発信や地域のイベント企画を行うことで、信夫山のことをよく知ってもらい、訪れてもらうために日々活動している団体です。今回は、以前作成したガイドブックの情報が古くなってきたため、フットパスの概念を取り入れた、信夫山の歴史や自然を楽しみながら歩ける新しいマップ作成を決意して応募したとのことです。

「フットパス」あまり聞きなれない言葉ですが、イギリス発祥で、地域にある小径(こみち)【Path】を、風景やものを発見したり、仲間や案内人とおしゃべりを楽しみながら歩くこと【Foot】からきています。

新しく作成したマップは、信夫山研究会会長浦部博氏協力のもと正確性を重視し、イラストは、イラストレーターのico.さんが担当し、温かみのある仕上がりとなっています。マップは4種類で、1. 鳥が崎コース 2. 羽黒神社コース 3. さんぽの小径コース 4. 森の探索路(四十八石)コースです。



【原画寄贈】

マップの目玉は、「さんぽの小径コース」で、となりのトロの世界観を体験できる初心者向けです。昨年、信夫山は開園150周年を迎え、現在信夫山にある案内図は、この

マップがベースになって作られています。地元小学校の野外学習にも使われるなど、 教育の場でも活用が進んでいます。

【フットパスマップ】

マップ作成はあくまでもスタートで、今後もフットパスイベントの継続開催、県内外からの参加者を増やし、観光地・学びの地としての活用と、信夫山の歴史を語り継ぐ取組みを

予定しています。福島市のシンボルである信夫山の魅力を広く発信し続けることに、更なる意気込みを感じました。マップは、信夫山ガイドセンターと西坂家で、1部100円(協力金として)で販売しています。ぜひ、信夫山の魅力を体感しにお出かけください。



【信夫山の案内図】

【信夫山ガイドセンター】

特定非営利活動法人ストリートふくしま

TEL: 024-573-0032 FAX: 024-572-7278

E-mail: info@shinobuyama.com



※ 市民活動活性化支援事業とは…多様化する地域課題に対して 公益的な活動を行う市民活動団体を福島市が支援する事業です

編集後記

- ・ 春と秋が少ない極端な気候になった日本だが、人の心は四季折々でありたい。 (ふかちゃん)
- ・ 体力の衰えを実感する日々…この秋は運動に励む! (M)
- ・ 夏の風物詩「花火」今年も庭先から見えた花火で終わりかなぁ…。 (s)
- ・ ふくしま市民活動フェスティバル今年は11/3(祝)に福島市市民センターで開催!ぜひご来場ください!入場無料☆ (優)

福島市市民活動サポートセンター ふくサポ通信 vol.119

発行日/2025年 8月31日 編集/認定特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンター 発行/福島市市民活動サポートセンター 〒960-8041 福島市大町4-15 チェンバおおまち3階 TEL 024-526-4533 FAX 024-526-4560 URL http://www.f-ssc.jp MAIL f-ssc@bz01.plala.or.jp